

不審者対応訓練実施

1月31日、新樹学園通所作業所において不審者対応訓練を行いました。肝付警察署員扮する不審者が玄関から侵入し、対応した職員を振り切り施設内へ入ると他の職員も駆けつけ、もみ合いになり、隠し持った刃物を振り回すなどしたため、職員が「刺股・椅子」などを使用し、侵入を阻止。110番通報を受けた肝付警察署員が駆けつけ、身柄確保という想定で行い、不審者・職員とも真剣に取り組み、本番さながらの訓練となりました。

訓練後、肝付警察署生活安全刑事課山口巡査長より、「一人ではなく、複数で対応したのがとても良かった」と講評があり、その後「不審者を見かけたら、用件を聞くなど声かけをして他の人にも知らせる、安全を第一に犯人との距離をおく、施設内の人を安全な場所に避難させる、110番通報を早くする」ということを講義されました。

不審者対応については、対応マニュアル作りや、訓練を重ね、いざという時に対応できるようにしましょう。



児童虐待を防ごう !!

全国で生命に関わる児童虐待事件が増加の一途を辿っています。虐待は身体的虐待(殴る、蹴る)、性的虐待(性的行為)、ネグレクト(育児放棄)、心理的虐待(言葉で脅す、子どもの前で家族に暴力をふるう)に分けられます。また、虐待を受けている子どもは「いつもと様子が違う、不自然な傷やあざがある、最近姿を見ない、長い間学校を休んでいる」など、何らかのサインを出しているはず。そのサインに幼稚園・保育園・学校はもちろん、周りの住民も気づいてほしいです。虐待ではないかな?と感じたら、勇気を出して役場や警察、近くの関係機関に連絡してください。

また、子育てに不安を抱えているお父さんやお母さんも一人で悩まずに身近な人や専門機関に相談しましょう。肝付警察署管内で悲惨な事故・事件が絶対起こらないよう、地域住民においても子ども達の見守りをよろしくお願いいたします。

虐待のサイン

- ・不自然な傷やあざ
- ・着衣や身体、髪の毛の汚れ
- ・お風呂に入っていない様子
- ・家に帰りたがらない
- ・長時間の泣き声、怒鳴り声

★自転車には防犯登録を !!

新学期を迎え、自転車を購入された方、またはこれから購入予定の方が多いのではないのでしょうか。自転車には防犯登録をしましょう。万が一、盗難に遭った場合、防犯登録をしておけば、自転車の早期発見、返還に繋がります。防犯登録は、自転車販売店または地区防犯協会に登録手続きができます。登録手数料は、1台につき600円で、有効期限は、登録日より12年間です。

盗難被害に遭った自転車の約7割が無施錠です。自転車の盗難防止には、「カギかけ」が大切です。自転車を止める時には、駐輪場に止め、ワイヤー錠などで「二重ロック」しましょう。短時間でも、必ず「二重ロック」するよう習慣づけましょう。

★モデルポスターと標語・青パト写真を募集

鹿児島県防犯協会では、全国地域安全運動(10月実施予定)や全国暴力追放運動(年間を通じ実施)に向けて、モデルポスターと標語・青パト写真を募集しています。応募要領等は、管内の小・中学校に配布してあります。

なお、一般の方は、肝付地区防犯協会(肝付警察署内 電話65-0110)までお問い合わせください。

応募の課題は、次のとおりです。

- ① 子供・女性の犯罪被害防止
- ② 暴力団排除の徹底
- ③ 青色回転灯装備車(青パト)の活動写真

*注意…作品の締め切りは、5月24日(金)
鹿児島県防犯協会まで必着です。